

千葉県市川健康福祉センター発 いちうら感染症情報

「2023-4月①」 定期号

2023年4月13日配信

平素より保健福祉行政にご協力いただきありがとうございます。

内容について、医療機関向け情報には(医)を、一般施設向け情報には(一)をつけております。

ご覧いただく際にご参考にしていただければ幸いです。

4月号第1回目の配信となります。原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信していきます。

1

(医)・(一)

全数報告感染症情報

※市川保健所管内の直近5週分の感染症発生動向状況については、メールに添付しておりますのでご確認ください(「2023-10週~14週」.pdf)。

●管内の状況(報告のあった疾患のみ掲載しています)

2023年第12週・第13週・第14週



二類感染症	3週分	累計(年)	五類感染症	3週分	累計(年)
結核	2	10	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2
			梅毒	2	8

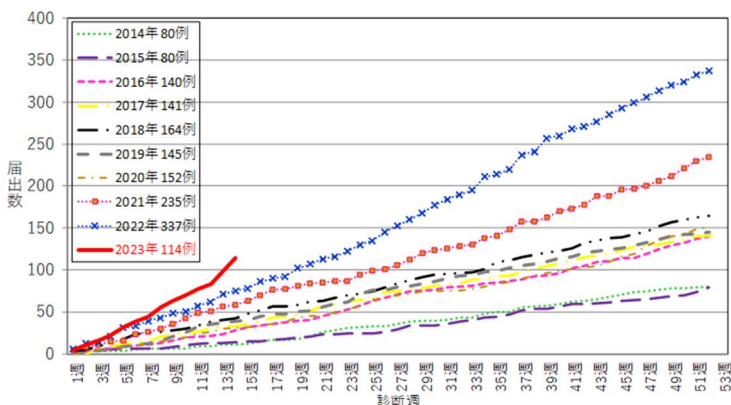
2

(医)・(一)

発生動向トピックス

●梅毒が急増中! 感染予防と検査で早期発見・早期治療!

図1 2014年~2023年14週千葉県の梅毒年別累積届出数(N=1588)



梅毒は2021年、2022年と2年連続で年間累計報告数が1999年の現行感染症サーベイランス開始以降過去最多を更新しました。第14週における累計報告数114例は2022年第14週時点の累計報告数75例の約1.5倍であり、増加傾向が継続しています(図1)。

💡梅毒診療ガイド(第2版)が作成されました💡

梅毒の増加に歯止めをかけるために、適切な梅毒診療の啓発を目的として、日本感染症学会と厚生労働省の共同で「梅毒診療ガイド(第2版)」が作成されました。詳細はメールに添付しております資料をご覧ください。

● **HIV 感染を早期に発見し、治療を開始すれば、AIDS の発症を防ぐことができます。**

県内における 2023 年の後天性免疫不全症候群の届出数は、第 13 週までに累計 11 例となっており、**2019 年以降の同時点（第 13 週時点）では最も多くなっています（図 1）。**また、AIDS が後天性免疫不全症候群の症例全体に占める割合は 2019 年以降、年々上昇傾向がみられています（図 2）。**2023 年は AIDS が 55%、無症候性キャリアが 27%とその差がさらに開いています。**

図 1 2019年-2023年の後天性免疫不全症候群の年間累積届出数

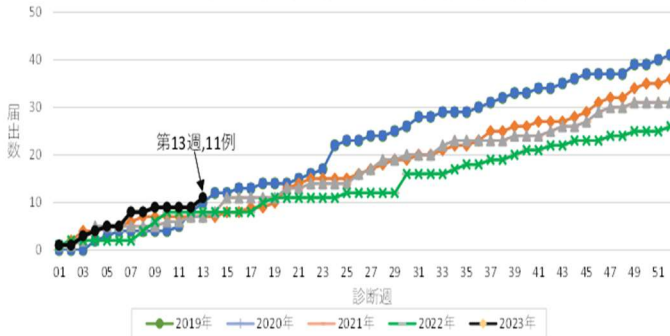
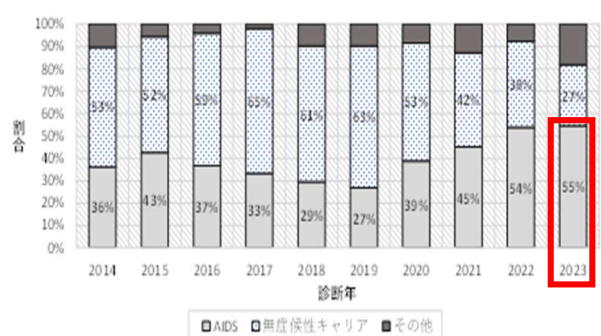


図 2 2014-2023年第13週までの県内における後天性免疫不全症候群の病型別割合の推移



AIDS(後天性免疫不全症候群)とは: 国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/400-aids-intro.html>
千葉県内のエイズ等相談・検査: 千葉県 <http://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/aids/soudan.html#a01>

💡 4月より市川保健所における HIV・梅毒等の検査を再開しました！💡

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年3月より市川保健所での HIV・梅毒等の検査を一時休止しておりましたが、令和5年4月より検査を再開いたしました。

検査内容：HIV、梅毒、クラミジア、淋菌、B 型肝炎、C 型肝炎

予約受付方法：電話にて要予約（予約受付時間は平日9時～17時）

* 検査実施に関する詳細につきましては市川保健所ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/kenkousoudan/hiv.html>

● **サル痘（Mpox）の症例の発生が増加傾向です！県内においても3例確認されています。**

国内では、令和5年4月4日時点で95例のサル痘患者等の発生が確認されており、このうち87例は令和5年1月以降の発生例であり、**海外との接点のない症例が増えています。**

医療機関におかれましては、疑い患者を診察し、「疑い例の症例定義」に当てはまる場合は、患者への自宅待機のお願いと保健所へのご連絡をお願いいたします。

症状 発熱、頭痛、リンパ節腫脹等に始まり、発熱1～3日後に発疹が出現。皮疹は顔面や四肢に多く出現し、手掌や足底にも出現します。

診断 水疱や膿疱の内容液や蓋、あるいは組織を用いた PCR 検査による遺伝子の検出。その他、ウイルス分離・同定や、ウイルス粒子の証明、蛍光抗体法などの方法。

サル痘届出基準 <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-04-13.html>

国立感染症研究所ファクトシート: サル痘 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/408-monkeypox-intro.html>

国立感染症研究所: 複数国で報告されているサル痘について(第4報)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/monkeypox-m/2596-cepr/11547-monkeypox-ra-1104.html>

国立国際医療研究センター国際感染症センター(DCC)ファクトシート: サル痘

<http://dcc-irs.ncgm.go.jp/material/factsheet/>

3



インフルエンザ発生状況

- 定点報告数(下図)は 2023 年第 12 週・第 13 週・第 14 週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめたものです。

＜市川保健所管内インフルエンザ発生状況＞

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	59	1	0	0	6

(人)

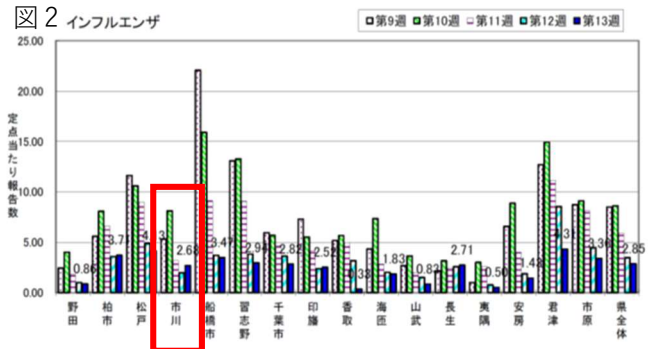
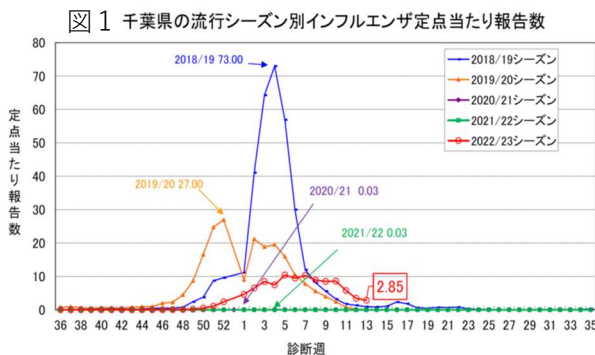
※型非鑑別キット

(医療機関からの型報告なく不明な31例を除く)



- インフルエンザ報告数は減少傾向です。

第 13 週の県全体のインフルエンザ定点当たり報告数は、前週 (2023 年第 12 週) の 3.45 (人) から減少して 2.85 (人) となりました (図 1)。報告が多かった地域は**保健所管内別で君津 4.3 (人)、松戸 4.1 (人)、柏市 3.7 (人)** となりました (図 2)。近隣都県の定点当たり報告数は、埼玉県 4.79 (人)、東京都 3.56 (人)、神奈川県 8.16 (人) でした。



2023 年第 13 週に報告のあった 524 例のうち、A 型 479 例 (91%)、B 型 14 例 (3%)、型非鑑別キットで陽性 31 例 (6%) であり、A 型が多くなりました。

インフルエンザ予防接種には、発病を予防する効果もありますが、一番の目的は重症化予防です。以下の基本的な感染対策の徹底もあわせて行いましょう。

- 1 外出後の手洗い
- 2 適度な湿度の保持
- 3 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- 4 人混みや繁華街への外出を控える
- 5 室内ではこまめに換気する

社会福祉施設等におけるインフルエンザ等の患者発生時の対応

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/tebiki/fukushishisetsu.html>

千葉県：インフルエンザ情報

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202304influenza.pdf>

「インフルエンザから身を守ろう」千葉県健康福祉部疾病対策課ホームページ

<http://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>



● **5類感染症移行後の基本的な感染対策の考え方について国より通知がありました。**

5月8日より感染症法上の位置付けが新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に変更されることに伴い、**日常における基本的な感染対策については、個人や事業者の判断に委ねることが基本となります。**詳細はメールに添付しております資料をご覧ください。

● **5類感染症への移行に係る今後の対応について千葉県の方針が示されました。**

令和5年3月30日に千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催され、5類感染症への移行に係る今後の対応について協議されました。

■ 医療提供体制（要点） ■

- ・ 医療機関間での入院調整へ（詳細は検討中）
- ・ 臨時医療施設は原則終了
- ・ 陽性者登録センターの終了

■ 療養者への対応（要点） ■

- ・ パルスオキシメーターの貸出終了
- ・ 宿泊療養施設の終了
- ・ 入院・外来等の搬送支援の終了

■ 高齢者施設等の感染拡大防止（要点） ■

- ・ 年2回のワクチン追加接種支援の継続
- ・ 検査キットの配布は感染状況等に応じて判断
- ・ クラスターが発生した際の専門家派遣の継続

■ 学校における感染症対策（要点） ■

- ・ 児童生徒の出席停止期間は今後改正される文科省令に基づき対応
- ・ 保護者等向け相談窓口の設置

詳細はメールに添付しております資料をご覧ください。

● **医療機関向けの啓発資料が厚生労働省より発出されました。**

5類感染症への移行後は、これまで診療に対応していなかった医療機関も含めて、幅広い医療機関にコロナ診療に当たっていただける環境を整備するために、**感染対策や診療方針に関する啓発資料が発出されました。**

* 啓発資料に関する詳細につきましては下記よりご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/001084071.pdf>

千葉県 HP 変異株情報 <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2019/ncov-index.html>

千葉県 HP 新規発生患者数の動向 <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/kansen-shiyo-sihyou.html>

リーフレット「令和5年度 新型コロナワクチン接種についてのお知らせ」 <https://www.mhlw.go.jp/content/001068244.pdf>

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き(11版)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000971813.pdf>

新型コロナウイルス感染症 一般向け Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

啓発資料・リーフレット・動画 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/qa-jichitai-iryoukikan-fukushishisetsu.html#h2_4

最後に

- ・ 登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします。
- ・ いちらう感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が

遅れる場合があることをご了解ください。

- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任においてご利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

【配信元】

千葉県市川健康福祉センター（市川保健所）

いちうら感染症情報

ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

